

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2005年から2018年の間に大腸がん肝転移に対して手術治療または化学療法を受けた患者さん			
② 研究課題名	Conversion therapy が可能となった要因による大腸がん肝転移長期成績の検討			
③実施予定期間	承認日 ~ 2021 年 3 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	伊藤貴明	所属	静岡がんセンター 肝胆膵外科
⑥当院の研究代表者	氏名	伊藤貴明	所属	静岡がんセンター 肝胆膵外科
⑦使用する検体・データ	過去の診療記録として保存されているデータ			
⑧目的	切除不能大腸がん肝転移に対して化学療法後に、腫瘍縮小や腫瘍消失などの良好な化学療法の効果により治療方法が変更になり、手術治療が行われることがあります。しかし、化学療法からの治療変更ができ手術が可能となった場合でも再発率が高いことが知られています。このため、大腸がん肝転移治療開始後の生存成績を解析することで、どのような病状の患者さんに対して手術治療がより望ましいかを検討します。			
⑨方法	上記期間に大腸がん肝転移に対して手術治療または化学療法を行った患者さんを対象とし、過去の診療記録として保存されている腫瘍の状態、治療内容、治療による患者さんの状態を集計します。 この結果をもとに大腸がん肝転移治療の生存期間を解析します。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020 年 3 月 3 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長